

お客様各位

検体採取容器の変更および新規のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記のとおり検体採取容器の変更および新規のご案内を申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。


謹白

記

《変更日》 令和5年11月13日（月）受付分より

《変更内容》

総合検査案内	容器	変更後	変更前
P.182	H1	内容：ヘパリンNa 130IU	内容：ヘパリンNa 130IU
		容量：10mL	容量：10mL
		容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後2年	容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後2年
		適用検査項目 D-LST など 	適用検査項目 D-LST など 
P.184	Q10	容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後1年	容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後1年
		適用検査項目 水痘・帯状ヘルペスウイルス抗原 単純ヘルペスウイルス特異抗原 	適用検査項目 水痘・帯状ヘルペスウイルス抗原 単純ヘルペスウイルス特異抗原 

総合 検査案内	容器	変更後	変更前
P.186	T10	容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後3年	容器の貯蔵方法：常温
		適用検査項目 百日咳菌 DNA 	適用検査項目 百日咳菌 DNA 
	U10	内容：0.5mL トリス塩酸緩衝液 (pH7.5) 入り	内容：1.5M Tris-Hcl 0.5mL
		採取量：4~6mL	採取量：5mL
		容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後3年	容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後2年
		適用検査項目 尿中IV型コラーゲン 	適用検査項目 尿中IV型コラーゲン 



《変更理由》

委託先変更に伴う変更

● 新規容器

《使用開始日》 令和 5 年 11 月 13 日 (月) 受付分より

《容器詳細》

容器コード	容器の説明	容器コード	容器の説明
E2K	内容：EDTA2K (スプレーコート)	X12	内容：10% FBS 加 RPMI 1640 ヘパリン
	採取量：6mL		容量：7mL
	容器の貯蔵方法：4~25℃ 有効期間：製造後 515 日		容器の貯蔵方法：到着後凍結 (ドライアイス不可) 有効期間：製造後冷凍 1 年
	適用検査項目 HLA タイピング (血清対応型タイピング) HLA-DNA タイピング HTLV-1 核酸検出定性 HTLV-I DNA (クロナリティ)		適用検査項目 血液疾患染色体 G-分染法 (骨髄液専用)
			
VC	内容：—	X29	内容：ACD 溶液 1.5mL (クエン酸、 クエン酸 3Na、デキストロース)
	容量：—		採取量：8.5mL
	容器の貯蔵方法：常温 有効期間：製造後 2 年		容器の貯蔵方法：4~25℃ 有効期間：製造後 730 日
	適用検査項目 サイトメガロウイルス DNA 定性 (CMV-DNA) 水痘・帯状ヘルペスウイルス DNA 定性		適用検査項目 薬剤によるリンパ球刺激試験 (D-LST) ※ヘパリンが起因薬剤と疑われる場合に使用
	